

推薦します

同時代の息吹き

詩人・大岡 信

大正中期以後に生じた日本社会内外の不安な情勢（シベリア出兵、米騒動、関東大震災）は、現代詩の担い手たちをも急激に変貌させずにはおかなかった。ヨーロッパ20世紀が生んだ多様な前衛芸術運動の波は、同時代の息吹きをもって日本を揺さぶり、あまたのリトルマガジンを誕生させた。今はそのほとんどが失われ、手の届かぬものとなったが、これらの消息を知らずして現代詩の史的展望を語ることはできない。「現代詩誌総覧」は、危機的瞬間に成立した壮大な土作りの大事業だろう。

新しい詩の歴史を発見

詩人・佐々木 幹郎

詩はいつでも時代の運命とともに動いている。日本の現代詩の歴史も、有名無名を問わず、無数の詩人たちの手探りの営為の中から発展してきた。才能ある少数の人間だけが現代詩の世界を動かしてきたのではない。彼がわずかな一歩を進めるためには、そのまわりに膨大な蓄積があった。「現代詩誌総覧」を開いてみると、そのドラマが見える。わたしたちはここから、まったく新しい詩の歴史を発見するにちがいない。

詩史の再構築へ

大妻女子大学文学部教授・飛高 隆夫

戦後の近・現代詩研究は、吉田精一「日本近代詩鑑賞」、伊藤信吉「現代詩の鑑賞」から出発し、それぞれの時代を反映しながら、個々の詩人論を中心に展開されてきた。その流れの中で、モダニズム詩の研究は、研究者層の薄さと資料の不整備をかこてきた。そして今、ようやくモダニズム詩の再検討を通して、詩史の再構築を企図する新進の研究者たちの台頭が著しい。「現代詩誌総覧」は、まさに時宜に合った企画である。

収録詩誌名一覧

① 前衛芸術のコスモロジー

亜、信天翁、ウルトラ、青空、アルト、AIR POCKET、風と家と岬、潤葉樹、オルフェオン、機械座、君と僕、高踏、犀、GE・GJM・GJGAM・PRRR・GJM・GEM、月曜、詩と音楽、詩魔、謝肉祭、蒼瀬都、詩之家、新生、森林、清火天、青騎士、炬火、白痴群、PANTHÉON、ヒドロバス、造型、文芸耽美、山嵐、友情、横顔、文人、マヴォ、楽園、羅針（第一次／第二次）、我等の詩、アルス・グラフ

② 革命意識の系譜 付・満洲詩誌

赤と黒、街頭、学校、紀、虚無思想、クロボトキンを中心とした芸術の研究、黒色戦線（第一次／第二次）、犀、左翼芸術、時間、詩・現実、詩行動、詩作、詩人、詩精神、詩文学、世界詩人、前衛詩人、太鼓、太平洋詩人、ダムダム、断道、弾道、銅鑼、ニヒル、バリケード、麵麴（麵麴社版）、プロレタリア音楽と詩、プロレタリア詩、文抄、吉野信夫個人雑誌、ポエジイ、ポエジイ運動、リアン、驢馬、詩集、詩文学、北方詩人、阿片、黄土、蝸牛、鵲、作文、翅粉、東行、二〇三高地、戎克、広場、あゆみ、新大連派、満洲詩人（第一次）、渤海詩人

③ リリシズムの変容

愛誦、近代風景、詩神、棕櫚の葉、地上楽園

④ レスプリ・ヌーボーの展開

意匠、衣裳の太陽、ウルトラ・ニッポン、カルト・ブランシュ、旗魚、現代詩評、椎の木（第一次／第三次）、詩とコント、詩と詩論、シネ、詩法、LE SURREALISME INTERNATIONAL、新技術、新形式、新詩論、新即物性文学、制作地帯、青樹（第一次／第二次）、ドノゴトンカ、20世紀、日本詩、VOU、薔薇・魔術・学説、麵麴（青樹社版）、FANTASIA、芙蓉、文学、MADAME BLANCHE、夜の噴水、L'ESPRIT NOUVEAU（紀伊国屋書店版／ボン書店版）、女人詩、化粧する銅像、白紙

⑤ 都市モダニズムの光と影 I

新文化、セルバン、日本詩壇

⑥ 都市モダニズムの光と影 II

誌洋、文芸汎論

⑦ 十五年戦争下の詩学

荒地（第一次）、一家、Étoile de Tokio、Étoile de Mer（海盤車）、海市、貨物列車、偽画、神戸詩人（第四次）、コスモス、鷺、四季（第一次／第二次）、シナリオ研究、純粹詩、新領土、苑（季刊／月刊）、鶴、日本詩、未成年、歷程、呂、蝸人形

C-27 9911

最寄りの書店までご注文下さい

注文書	現代詩誌総覧 全7巻	セット定価（本体192,243円＋税）	セット	書店名
①前衛芸術のコスモロジー	定価（本体27,000円＋税）'96.7刊	ISBN4-8169-1384-X JLA: 96027417	冊	
②革命意識の系譜	定価（本体28,000円＋税）'97.2刊	ISBN4-8169-1411-0 JLA: 97005107	冊	
③リリシズムの変容	定価（本体29,000円＋税）'97.7刊	ISBN4-8169-1447-1 JLA: 97029509	冊	
④レスプリ・ヌーボーの展開	定価（本体25,243円＋税）'96.3刊	ISBN4-8169-1343-2 JLA: 96008775	冊	
⑤都市モダニズムの光と影 I	定価（本体29,000円＋税）'98.1刊	ISBN4-8169-1475-7 JLA: 98002637	冊	
⑥都市モダニズムの光と影 II	定価（本体25,000円＋税）'98.7刊	ISBN4-8169-1504-4 JLA: 98030509	冊	
⑦十五年戦争下の詩学	定価（本体29,000円＋税）'98.12刊	ISBN4-8169-1517-6 JLA: 98053011	冊	
■機関名	■部署名（ご担当者名）			
■ご住所（〒 - ）	■TEL（ ） -			

日外アソシエーツ

〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8
TEL.03-3763-5241 FAX.03-3764-0845

近代文芸思潮の宝庫！

大正モダニズムから日本浪漫主義に至る
“詩と批評”の全貌を記録

現代詩誌総覧

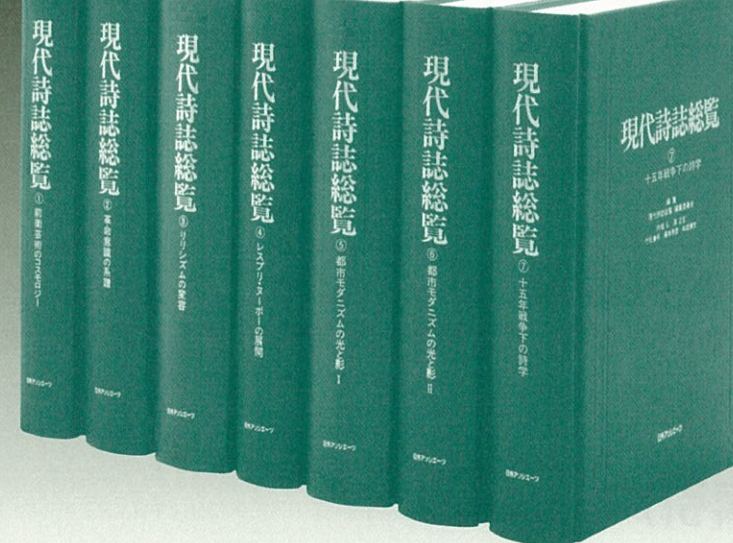
全7巻 セット定価（本体192,243円＋税）分売可

編集委員 内堀弘（石神井書林）、澤正宏（福島大学）、竹松良明（大阪学院短期大学）、
藤本寿彦（都留文科大学）、和田博文（奈良大学）

研究資料、歴史資料としての重要性が認められながらも
散佚のため入手困難だった詩誌150点の全容を初めて集大成

- ◆大正後期～昭和19年に国内で発行された詩誌150点2,500冊の総目次を収録。
- ◆萩原朔太郎、三好達治、伊藤整などの詩人および近代文芸思潮の研究宝庫。
- ◆各詩誌の解題、詳細目次、復刻有無、所蔵情報のほか、精細な人名、書名索引付き。

完結記念



日本図書館協会選定図書

日外アソシエーツ

刊行のことば

言語実験の海へ

現代詩誌総覧 編集委員会
和田 博文

近代と現代に二分される断層が、詩史に生じたのは一九二〇年代である。第一次世界大戦後の西欧前衛芸術の導入が、その大きな契機となった。だが影響関係という単純な見方では、日本での言語実験は捉えられない。そもそも異文化をどう理解するかは、日本のモダン都市の感受性に深く関わっている。そして現代詩は、一九三〇年代のレスプリ・ヌーボーの波や、十五年戦争の試練のなかで、自己を形成していくのである。

現代詩の批評研究は、これまで特定の詩人論に集中してきた。私たちはその現状を打破したいと思う。対象や方法が多岐にわたるほど、視野は広がるはずである。そのためにはまず、批評研究の基礎を作る必要がある。そのような意図から、このシリーズは企画された。装幀・カット・広告を検索できる索引など、新しい試みも織り込んでみた。現代詩誌総覧を通して、言語実験の海の豊かさが、姿を現すことを願っている。

特色

- ◆ 本シリーズは、散佚状態にあった大正後期～昭和19年に国内(旧満洲を含む)で発行された詩誌150点 2,500冊の解題付き総目次集です。
- ◆ 本文は解題と詳細な目次で構成、編集者・発行所・定価や装幀・図版・カット・広告なども細大漏らさず記録しています。

解題	目次
〔書誌〕 冊数と創刊・終刊の年月	〔各詩誌の内容目次〕
〔復刻〕 その有無を示す	〔発行〕 編集者・発行所・住所・定価
〔所蔵〕 多く所蔵している図書館・美術館・博物館名	〔注記〕 特記事項
〔目次欠号〕 本書に掲載できなかった号	〔図版〕 装幀・カット・写真の有無とその作者やタイトル
〔内容〕 詩誌の概要	〔広告〕 掲載広告

- ◆ 各巻の巻頭には、全収録誌の表紙写真(カラー)と編集委員による詩史的概説を掲載。
- ◆ 巻末の「人名索引」「書名索引」では、本文だけでなく図版、広告も含めた全ての人名・書名が検索できます。

収録人名(索引)

- ◆ 巻末には、思索の歴史を辿る上で便利な27,000人の「人名索引」と「書名索引」が付いています。

立原道造、萩原朔太郎、伊藤整、西脇順三郎、北原白秋、三好達治、深尾須磨子、中原中也、佐藤惣之助、村野四郎、室生犀星、高村光太郎、春山行夫、滝口修造、神保光太郎、阪本越郎、西條八十、草野心平、北園克衛、金子光晴、鮎川信夫、小野十三郎、日夏耿之介、サトウ・ハチロー…etc.

本文見本

216

ダ ム ダ ム

解題

〔書誌〕 全1冊。創刊1924年11月。〔復刻〕なし。〔所蔵〕日本近代文学館。〔目次欠号〕なし。

〔内容〕 1924年6月の「号外」で終刊となった詩誌『赤と黒』をすぐに受け継ぐかたちで創刊された前衛的な文芸雑誌で、このことは、萩原恭次郎、岡本潤、壺井繁治、林政雄、小野十三郎、橋爪健、飯田徳太郎、神戸雄一、溝口桐、中野秀人、野村吉哉、高橋新吉という12名の同人のうち、最初の5名が『赤と黒』の同人であったことからわかる。しかし、アナキズム、ダダイズム、構成派(当時の野村吉哉)などと呼ばれていた

メンバーの、自由参加による自由な主張をした雑誌で終わった。とはいえ、やはり『ダムダム』は、その色彩が、文壇公法を無視する不逞の集団の自己規定や、「過去一切を批判の第一線に置きたか、われわれは無名だ、無名の力だ。(中略が残されてある)」「散文への挑戦」という主張を、菊池寛、久米正雄、加能作次郎、宇野浩二を批判(「散文への挑戦」)、「強烈なる階級意識、階級の苦悶がなかつた」(「勲章を欲しがらぬ詩人共は判、形式と技巧とを馬糞のやうに卑めてゐはしめよ!」)というこの雑誌を代表する主張には、また論はみられず、詩観としては「強烈なる主観の燃詩人共は!」の表現を詩とするものであった。「勲章を取り出すとすれば、リアリズムの定義が硬直から、現実の再現というリアリズムよりも、「純粋

ダ ム ダ ム

217

想研究』(1925・1~1926・2、全8冊)、『原始』(1925・1~1927・4、全28冊)、『詩戦行』(1924・11~1927・6、全13冊)、『銅鑼』(1925・4~1928・6、全16冊)の雑誌が引き続くことになる。

目次

創刊号 1924年11月10日発行

巻頭言 林政雄 1

赤い“Juggler”の舌 詩壇の凸凹鏡なり 萩原恭次郎 2~5

内部の断層(詩) 壺井繁治 6~7

飢えたる日の幻覚(詩) 壺井繁治 7~8

無題(詩) 壺井繁治 8~9

殺人光線 10~11

散文への挑戦 橋爪健 12~23

ニヒリスト ローブシン 小野十三郎 24~32

汎濫期の芸術 岡本潤 33~37

勲章を欲しがらぬ詩人共は! 壺井繁治 38~42

恭次郎の詩四ツ ☆おつ母さんと兄弟 無題 父上の苦しみ給ひし事を

苦しまむ 長い髪によごれたリボンを結んであそぶ彼の女 萩原恭次郎

44~49

各巻構成

- ① 前衛芸術のコスモロジー 定価(本体27,000円+税) ISBN4-8169-1384-X
「亜」「機械座」「君と僕」「GE・GJMGGAM・PRRR・GJMGM」「詩之家」「青騎士」「マヴォ」など40誌526冊を収録
- ② 革命意識の系譜 付・満洲詩誌 定価(本体28,000円+税) ISBN4-8169-1411-0
「時間」「詩・現実」「世界詩人」「ダムダム」「バリケード」など39誌342冊+満洲詩誌「作文」「満洲詩人」など15誌152冊を収録
- ③ リリシズムの変容 定価(本体29,000円+税) ISBN4-8169-1447-1
「愛謔」「近代風景」「詩神」「棕櫚の葉」「地上楽園」の5誌262冊を収録
- ④ レスプリ・ヌーボーの展開 定価(本体25,243円+税) ISBN4-8169-1343-2
「椎の木」「詩と詩論」「シネ」「詩法」「青樹」「VOU」「MADAME BLANCHE」「L'ESPRIT NOUVEAU」など36誌359冊を収録
- ⑤ 都市モダニズムの光と影 I 定価(本体29,000円+税) ISBN4-8169-1475-7
「新文化」「セルパン」「日本詩壇」の3誌282冊を収録
- ⑥ 都市モダニズムの光と影 II 定価(本体25,000円+税) ISBN4-8169-1504-4
「誌洋」「文芸汎論」の2誌259冊を収録
- ⑦ 十五年戦争下の詩学 定価(本体29,000円+税) ISBN4-8169-1517-6
「海市」「貨物列車」「偽画」「神戸詩人」「シナリオ研究」「新領土」「日本詩」「未成年」「蠟人形」など21誌394冊を収録

モダニズム派、プロレタリア運動、日本浪漫派、四季派、シュールレアリズム等、戦後思潮の礎となった近代詩誌の全容を一覧できます。